就労継続支援タノシカ ファームについて

TANOSHIKA TIMES

CREATING A WORLD WITHOUT DIFFICULTY IN LIVING AND WORKING

生きづらさ働きづらさのない世の中を創る、就労継続支援・相談支援のタノシカの広報誌

ファームの、毎日。

農作業を通して、人と働く楽しさを



1 ファームでのお仕事内容



2 生産物の育て方



3 みんなのインタビュー

・利用者さん ・支援者 ・ONE GO



新企画

・社長コラム
「嘉村がゆく！」

・TANOSHIKA卒業生インタビュー
「いま、ここで、咲いている。」

動画特別企画

こちらの動画ではFARMを卒業して一般就労した方の声をご覧いただけます！

※新企画の内容とは別の方になります。

Vol.9

2024 Summer

TAKE FREE

TANOSHIKA FARM





育てる喜びを直に感じながら働く。



TANOSHIKA FARMは、楽しく農作業ができる就労継続支援A型事業所です。体力の向上、コミュニケーションを大切にし、皆さんの得意分野や長所を探すお手伝いをしています。「できること」を最大限に伸ばすスタイルで、みなさんのやる気をアップ。毎日の通所に自信がない方は、週に2〜3回少しずつ慣れていくことも可能です。「人と働くって、こんなに楽しいことなんだよ」と、お伝えできるようにスタッフ一同頑張っております！

FARMでのお仕事内容



苗の植え付け Seeding
土に触れ、自分の手で何かを育てる喜びを感じることができます。



栽培 Cultivation
日々少しずつ成長する過程を観察し様々な視点で物事を考え行動します。

草取り Weeding
常にいい土壌を保つために草取りも欠かせません。



水やり Watering
農家の方が決められた頻度で水をやり成長や変化を身近で感じられます。

収穫 Harvest
自分で育てたものを収穫できます。形になる喜びが一段と高まる瞬間です。



梱包 Packing
最後には育てたものを梱包し出荷します。誰かが求めているものを自分自身の手で。

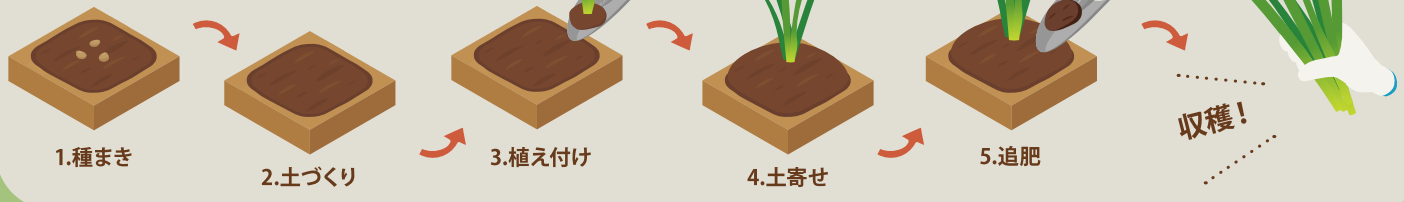
タイムスケジュール（例）

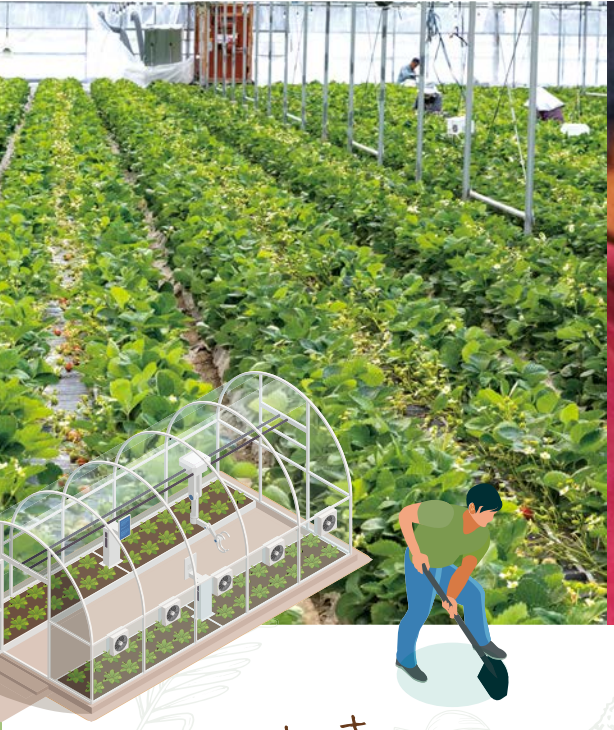
- 10:00 朝礼
- 10:15 午前の作業
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 午後の作業
- 15:00 終礼



このように栽培しています！

ニラの育て方









FARM利用者の声

農業は一番優しくなれる職業だと思います。



Aさん（仮）
利用期間：1年半

こちらでインタビュー全文ご覧いただけます！

FARM利用者さん
FARM支援員さん

ONE GO
築島さん・堤さん

Q 入社する前はどんな仕事をしていたか

仕事はしておらず、絵を描くのが好きで専門学校に通っていました。卒業して2年経ち、FARMを見つけて入社しました。

Q 元々、農業に興味があったのか

家に引きこもっている時に、外に出るきっかけを作ろうと思い散歩を始めました。田んぼ道の植物などを毎日観察するたびに表情が変わるのが面白くて、だんだん、散歩というより植物を写真で撮ることが目的になっていき、そのぐらいから「植物っていいな」って思っていきました。

その後「仕事を始めなければ」と、事業所を探していたところTANOSHIKA FARMを見つけました。まさに太陽も浴びられて、植物や野菜もあって理想的な環境だ！と思い選びました。

Q 農業の魅力について

昼夜逆転せず、規則正しい生活を送ることができます。自然のエネルギーをもらい、太陽光を浴びて仕事をするから精神的にも優しいですね。私はうつ病なんですけど、それにも効果的ですね。一番、優しくなれる職業なのではないかなって思います。

Q 仕事でやりがいを感じる瞬間

最初、慣れていない時って仕事ができないのが当たり前なんですけど、できないと悔しいんですよね。でも諦めず根気よく続けていく中で、できるようになった時は達成感がありますし、やっていてよかったなと思います。私のおばあちゃんが農業をやっていて、農業の話をたくさんできるようになりました。

Q 入社してから感じた自分の中の変化

以前は家で熱中症になるぐらい暑さに弱く、近所のコンビニに行くだけでもへとへとになっていたましたが、家でストレッチしたり整骨院にいったり作業を続けると体力がつきました。

今は重労働でもバリバリ働けるくらい丈夫になりました！

Q 体が慣れるのにどのくらいかかったか

現在一年ちょっと働いているんですが、最初に入ったのが6月後半。今からが大変だぞ、という時期に仕事を始めました。

阿部さん(FARMの支援員)に「ここを乗り越えたら大丈夫」と言われ、暑さが落ち着いた頃に大分慣れました。最初は完全に疲れ切ってましたけど、だんだんと動けるようになりました！

Q Aさんの今後の目標

私は、今まであまり自分のことを大事にしてこなかった人生を歩んできました。今まで自分を傷つけてきた分、何よりも誰よりも自分のことを大事にして、愛せるようにしていきたいです。

FARM卒業生の声も動画で公開中！



利用者さんに変化が見えると支援員をやっていて良かったと思います。

生活支援員さんへインタビュー

Q FARMの支援員の仕事内容について

A 施設外や施設内で仕事の引率をしています。利用者さんの相談ごとに答えたりもします。

Q 現在、施設内や施設外で行なっている仕事

A 施設内は今少しお休みしてるんですが、持ってきたニラを調整して、測り…といった作業をしています。後は、ほうれん草の調整をして袋と段ボールに入れるという作業もあります。施設外だと、ONE GOというイチゴ農家さんのお仕事と兼貞シーケン(かねさだしーけん)という、きのこなどを扱った食品工場に行っています。

Q 支援をする上で心がけていること

A 利用者さんが相談しやすい人になりたいと思っています。相談があっても言えない、言いにくいなと思われるより、何でも話しやすいような人になれたらと思います。

後は、個人にあまり依存させないというところを意識してます。一定の適切な距離感を保つようにしています。



FARM生活支援員 田中 俊光
好きなもの：楽器(ギター、ピアノ)
趣味：ライブ鑑賞、おいしいお店巡り

Q FARMが一般就労に向けて取り組んでいること

A 利用者さんが求人票を持ってきた時は、一般就労を専門に行う部署の担当者と連携を取り合い、実際に企業での職場実習をさせてもらうこともあります。その後、採用面接にも挑戦してもらいます。その過程で面接の練習をしたりなど、本人とフィードバックしています。

TANOSHIKA全体だと最近外部の方が来られて就労支援プログラムを行っています。

Q 昨年就職した3名はどんな職種に就いたか

A 3名のうち、2名は施設外で行っていた先の企業さんに就職しています。

1人は自分で求人を見つけ、大学の農業関係の方に就職しています。



子育てと同じように イチゴも生き物として扱います

ONEGO取締役 築島さん、現場責任者 堤さんインタビュー

ONE GO 取締役CTO 築島 一典

ONE GOとは？

株式会社SANCYOの子会社として2020年に設立。「本当に自分が納得したものを作りたい」と30年に渡りいちごを育て続けてきた築島さんが減農薬育成方法で福岡県産あまおうを生産しています。TANOSHIKA FARMが作業に携わっており、ONE GOに就職された方もいます。

就職したFARMメンバーの働きぶり

築島さん

少しずつ成長してます。早くないかもしれないけど、毎年毎年、成長したところが増えています。

堤さん

「人間、石の上にも3年」という通り、3年続けてきて毎年成長を感じます。仕事のやり方や人間性も変わり、たくましくなりました。

頼りにしてますし、任せられるところは任せてます。ONEGOのスタッフとして頑張っているので、今後も支えながらも、任せていける業務が増えたらいいなと思います。

ONEGOでイチゴを育てて日々感じること

築島さん

仕事を始めて30年は経ちますが、いくら作っても納得できないところがあります。生き物を扱う仕事なので、去年と同じことをしても良いイチゴはできないんです。自然に左右されてしまうので、それに適応できる人材を育てていく必要がありますね。

堤さん

人間も自然の中で生かされており、天候など自分の肌で感じながら仕事をやっていくと、結果としてイチゴ作りにも応用が効くなと思います。

人間も育ててイチゴも育ててるけど、イチゴから育てられてるっていう感覚が私はあります。

築島さん直伝！あまおうを美味しく食べるコツ！

イチゴの鮮度は輝き方や艶をみたら分かります。一番良いのは赤く艶があるイチゴです。

先端にいくほど糖度が高いため、ヘタの方から口にいれると、甘みを最後まで楽しめます。

洗わずヘタを取り冷凍用ビニール袋に1粒ずつ離して入れるとおいしく保存できます。

NEWS

TANOSHIKA PLUSが
2024年5月1日に
引っ越しをしました！







新事業所は看板もあり、
これまでより場所が
分かりやすくなります！
お近くにお立ち寄りの際は
是非お越しください！



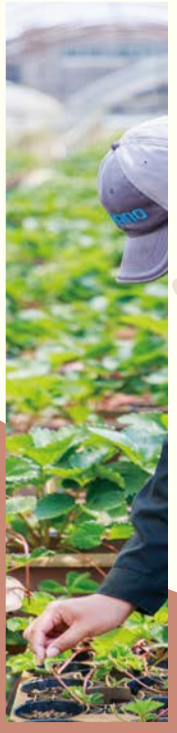
TANOSHIKA PLUS
サービス管理責任者
深野

嘉村がゆく！ no.01

皆さん、初めまして！
日頃から関わって頂いている支援機関の皆様にはいつも大変お世話になっています。
TANOSHIKA TIMESで僕のコラムが始まるという事で「嘉村がゆく！」という大変名誉（本当は恥ずかしい）なタイトルをいただきました。
少しでもTANOSHIKAの思いや考え、僕自身の事を緩く、時には真面目にお伝え出来たらと思います。

人生の幸せのきっかけになれた

今回はFARMでの思い出や僕自身の趣味の話をさせていただきます。
僕自身、FARMを立ち上げてから約三年間、支援員としてメンバー（利用者）や地域の皆さんと関わってきました。
その中で思い出として特に記憶にあるのは創業当初です。
最初にメンバーとして入社されたMさんとの記憶は強いです。仕事を頑張りすぎて入院されたり、自転車で大阪まで行って熱中症で倒れて病院から電話があったり、ここじゃ言えない事がたくさんあったり（笑）。けれど間違いなくMさんの頑張りがあり、その後に入社されるメンバーの仕事に対しての意識の高さを文化レベルに出来たのはMさんがきっかけだなと感じています。
Mさんは約四年の活躍後に就職され、今では結婚してお子さんがいらっしゃいます。Mさんの人生の幸せのきっかけになれたのは、本当に支援する身としては幸せな事だと思っています。
今のTANOSHIKAがあるのも最初に関わったメンバーの影響は必ずあると思っていますし、今のFARMが始まりの事業所で良かったといつも思います。



無心になれる時間は大切に

次は僕の趣味の話ですが、最近はもっぱら筋トレにハマっていて、約十年前にとてつもなくハマった時期がありました。当時は体脂肪が五％でほぼアスリートでした（笑）。
その後に緩く続けていたんですが、ここ一年は筋トレ出来る時間はなるべくするようにしています。
よく「何を目標にしてるの？」と聞かれるんですが、何も目標にしていなくて、ただ無心になれる時間として大切にしています。
だけど、筋肉がついた時はじっと鏡を見ています（笑）。
今年中にはベンチプレス百キロを目指しています。ベンチプレスで百キロ上げられる人は人口の一％らしいです。それを聞くとテンション上がります（笑）。
FARMの話も筋トレの話も続けていくことの大切さを、しみじみ感じております。お仕事でも、趣味でも、長く続けていると、その成果が見えてきてとっても嬉しいですよね！皆さんのためになるような支援をしながら、明日も筋トレに励みたいと思います！
今回は初回ということで、緩く語らせていただきました。次回もよろしくお願い致します！



代表取締役
嘉村 裕太

1990年2月11日生（34歳）
水瓶座
趣味：筋トレ・漫画
4人のパパとして子育てより筋トレを頑張っています。ごめんなさい。

いま、ここで、咲いている。

卒業生インタビュー企画



Kさん

在籍時
TANOSHIKA CREATIVE諏訪野町

現在の職種
就労継続支援B型事業所
生活支援員

新しい環境にどのように適応されましたか？

就職前に自分の生活リズムを整えて、崩さないようにすることを意識しました。睡眠をしっかりとって、健康的な食事を心掛けました。メンタル面だと周りの人に対して自己開示して、自分がリラックスしていられるような環境を作りました。
周りから「ずっと前からいたような気がする」と言われるので、居心地が良く、風通しの良い職場環境で業務を行うことが出来ています。

現在はどんなお仕事をされていますか？

私は就労継続支援B型事業所で生活支援員として仕事をしています。生活面に関わるサポートが主な仕事で、面談したり、相談を受けたりする中で、事業所に通われている皆さんの体調を把握、共有し、より良い支援に繋がるようにと考えながら業務にあたっています。

企業を選ぶ際に重要視した点はありますか？

実習中から弊社の代表に対し、会社のビジョンやどういった志を持っているかなど、企業においての根本の部分に関しては躊躇せず質問させていただきました。
そのような部分に共感して、自分も一緒に働きたいと情熱が湧いてきました。
根っこの部分に自分自身が共感していることは企業選びで重要なポイントでした。

生活支援員としてお仕事をする中で、成功談があれば教えてください。

まだ四ヶ月目なのでそこまで成功した、という感じではないですが、利用者さんの変化が見られる時は嬉しく思います。
毎日のコミュニケーションの中で通所できる日数が増えてきたり、表情が明るくなって、ありがとうございますと言ってくれるようになったり。
仕事に関しても自分がこれをやりたいと意欲を持って率先して働いてくれて、そういう姿を徐々に見られるようになる時が本当に嬉しいです。

一般就労を目指す方々にエールをお願いします。

やっぱり人生は大変なことも多く、色んなことが起きてしまいます。でも、人生は自分が主役の唯一の物語だと思うので、変化を恐れず、勇気を持って一歩一歩踏み出していただければと思います。そうすればきっと世界は変わるはずなので、自分を信じて頑張ってほしいです。



就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA FARM

(たのしか・ふぁーむ)

〒830-0047
福岡県久留米市津福本町
845-5

0942-38-2655
0942-80-0180 (FAX)

就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA CREATIVE諏訪野町

(たのしか・くりえいてぃぶ・すわのまち)

〒830-0037
福岡県久留米市諏訪野町1-22
ワカナセントラルプレイス 5F

0942-80-6216
0942-80-6217 (FAX)

就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA PLUS

(たのしか・ぷらす)

〒830-0047
福岡県久留米市津福本町
1587-11

0942-27-5823
0942-27-5824 (FAX)

就労継続支援A型事業所

TANOSHIKA CREATIVE東町

(たのしか・くりえいてぃぶ・ひがしまち)

〒830-0032
福岡県久留米市東町25-3
ブラザービル2F

0942-65-6842
0942-65-6843 (FAX)

相談支援事業

TANOSHIKA SUPPORT

(たのしか・さぽーと)

〒830-0018
福岡県久留米市通町 5-18
イデックビル I 2F

0942-27-6063
0942-27-6167 (FAX)

本部業務

TANOSHIKA HOME

(たのしか・ほーむ)

〒830-0018
福岡県久留米市通町 5-18
イデックビル I 2F

0942-27-6163
0942-27-6167 (FAX)







CHECK

公式サイトやSNSで最新の情報を発信しています!ぜひチェックしてみてください!

WEB　LINE　X(旧Twitter)　Facebook　Instagram

本広報誌(TANOSHIKA TIMES)は
TANOSHIKA CREATIVE利用者が
デザインを担当しております。

TANOSHIKA CREATIVE
デザイナー Nさん & Tさん

※掲載内容については予告なく変更となる可能性がございます。(2024年6月現在の情報です)